



とよさと

第70号
R 3. 12

編集・発行 豊かな郷づくり推進協議会

〒321-0973
宇都宮市岩曾町 825 番地 1
(豊郷地区市民センター内)
TEL 028 (660) 2340
FAX 028 (660) 2270



伝説と伝承
シリーズ



太子堂内部

長岡 聖徳太子堂



太子堂正面



柴田さん・石川さん



寄付者名石碑

宇都宮市長岡町の長岡百穴近くに、聖徳太子を祀る太子堂がある。中には50cm程の聖徳太子像が鎮座しており、今から400年以上前の江戸時代に大阪市天王寺から分霊されたものである。

大坂冬の陣で、ついに徳川軍に敗れ落城した大阪城。その戦火を逃れるように大阪から数々の秘宝や貴重な仏像などが各地に安住の地を求めて散らばっていった。大阪四天王寺からも聖徳太子の御霊の分霊が密かに石川修理・高橋権之丞など3名の武士と従者15人とともに持ち出され東国を目指して旅立っていった。

彼らが落ち着いた先は、下野国長岡村(現長岡町)であった。ここを安住の地と決めた石川達は堂を建て、聖徳太子17才の童形御像を安置したと云われている。

堂付近の五輪塔は堂建立に尽くした主従の墓石であると言われている。

(昭和57年文化財一斉調査の文章より抜粋・話者 小堀時蔵さん/調査者 小林哲夫さん)

今回お話を伺った長岡町神社仏閣維持管理会の会長柴田順市さんと石川圭一さんは、和やかに私達の取材に答えてくれた。

33年に1度しかご開帳はしないことを長岡の方達は守り、生涯にご開帳を何度も見られた人は少ない。

大正の台風の際、鎮座する箱や像も壊れたが修理をして元の形に戻したとのこと。また、平成元年には「聖徳太子三十三周年御開帳祭実行委員会」が中心になり、老朽化のためお堂の建て替えに着手し寄付により費用を賄い、平成元年12月に完成、落成を祝った。

言葉伝いに言い伝えられてきたもので、資料が少ないと話された。

2023年(令和5年)にご開帳があるので是非拝見したい。



「ありがとう運動」推進事業、標語及びポスターの募集を実施 豊かな郷づくり推進協議会が4年前に策定した地域ビジョンの一環として…

豊かな郷づくり推進協議会 青少年育成部会

地域の一人ひとりが「ありがとう」の感謝の気持ちと人を思い、尊重しあう心を通して未来の人間形成を図り、郷土愛に満ちた明るく住みよい街豊郷づくりの一助として標語、ポスターを通して取り組むこととしました。

今年度は「家族」へのありがとうをテーマに作品を募集しました。

(1) 標語の部 (応募総数 93点)

- 小学生の部 50点
- 中学生の部 36点
- 一般(高校生を含む)の部 7点

(2) ポスターの部 (応募総数 6点)

- 小学生の部 4点
 - 中学生の部 2点
 - 一般(高校生を含む)の部は応募者無し
- 多数ご応募頂きましてありがとうございました。



標語 小学生の部 各賞受賞作品
(中学生・一般の部の作品は次号で掲載します)

青少年育成部会長 小林 弘幸



ポスター 各賞受賞作品



受賞された皆さん

おめでとう 令和3年 成人式

新型コロナウイルスの影響で1月から延期となっていた豊郷中学校区令和3年成人式が、11月14日(日)に東武ホテルグランデで行われました。

総勢157名が参加し、式典のほか、地域団体からのご協賛をいただき地域交流事業が開催されました。華やかな振り袖やスーツに身を包んだ新成人は、感染対策を講じながら旧友や恩師との再会に笑顔を見せていました。

新成人の皆さんおめでとうございます。



新成人から恩師への花束贈呈

豊かな郷づくり推進協議会 団体紹介シリーズ⑦

北山古墳群愛護会

平成10年9月設立
代表者：小堀 鏡夫

北山古墳群は瓦谷町・岩本町に位置し、7世紀後半に築造された前方後円墳3基とその陪塚と思われる5基の小円墳から成ります。これらの古代遺跡の清掃管理を行い、文化遺産を後世に伝えようと有志23名により愛護会が結成されました。

毎年10月の最終土曜日に、会員23名と豊郷中学校の生徒の皆さんで清掃・除草作業を実施していましたが、今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため、会員だけで実施しました。

父の代から始めた愛護活動ですが、地元の誇りである貴重な文化財が後世に残せるよう、子どもたちと一緒に愛護活動を続けていきたいと思っています。



愛護会のメンバー



清掃活動

豊郷地区防災会

平成13年2月22日設立
代表者：首藤 慎二

「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚と連帯感に基づき、豊郷地区における安心安全対策のために結成された組織です。

災害発生時に地域内のコミュニティとしての組織力を生かせるよう、各種団体との関係を強化し自主防災訓練を実施していましたが、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため訓練は自粛しました。

防災に対する啓蒙活動を通じ、安心安全で暮らしやすい地域を目指していきたいと思っています。



防災訓練

地域包括支援センター豊郷

平成18年4月1日設立
代表者：後藤 薫(センター長)

豊郷地区の高齢者の皆さんが、住み慣れた地域で暮らし続けられるように、宇都宮市より業務を委託されたよろず相談窓口です。

業務内容は高齢者の総合的な相談窓口、暮らしやすい地域づくり(自治会・民生委員との連携)、権利擁護(虐待・消費者被害・成年後見人制度など)、介護予防ケアプランの作成・介護予防の推進(介護保険でのサービス利用・介護予防教室など)です。

相談には、主任介護支援専門員・保健師・看護師・社会福祉士が担当します。高齢者の方で悩みや不安などお困りごとがあるようでしたらお気軽にご相談ください。(TEL 028-616-1237)



地域包括支援センター豊郷

とよさとまほろば号 祝！5周年5万人大放送

豊郷地域の暮らしを支える「とよさとまほろば号」が、運行開始5周年、利用者延べ5万人となりました。そこで、コロナ禍の祝賀イベントとして、9月25日(土)午後5時から豊郷地区市民センターを会場に宇都宮コミュニティFMミヤラジのサテライト放送を行いました。

当日は、いつもまほろば号を支えてくれているアサヒタクシーさん、山崎ドライバーへの感謝状贈呈、5万人目の利用者遠藤そよかさんの記念証授与を行いました。そして、事業にゆかりのあるゲストをお迎えして、「まほろば号の過去・現在・未来」について、おしゃべりと音楽で綴る55分間の生放送をお送りしました。



とよさとまほろば号

『地域内交通は、まちづくり活動そのもの』という理念をさらに追い求めて、事業は次のステージへ向けて新たなスタートとなりました。

豊郷地区地域内交通運営委員会



サテライト放送会場の様子



イベント出演者と経営会議メンバー

「花の郷とよさとづくり」～花苗を配付しました～

環境部会 森田 秀行

豊かな郷づくり推進協議会の環境部会は、豊郷地区地域ビジョンの具現化に向けた取り組みとして、昨年度から「花の郷とよさとづくり」事業に取り組んでいます。昨年度は、各自治会のごみステーションの周りを綺麗にしておらうと、各自治会に花苗とプランターの配付を行いました。

今年度は、プランターのほか、花壇や空き地などにも植えられるように計画を見直し、豊郷地区むらづくり推進協議会の協力をいただき、11月13日に豊郷地区市民センターにおいて、各自治会にパンジー・ビオラの花苗を配付しました。



環境部会メンバー

《地区の行事予定》

とよさとまほろば号

日時：令和4年1月15日(土)
午後4時30分～午後7時
場所：宇都宮北校東側田圃



令和4年豊郷中学校区成人式 (平成28年度卒業生)

日時：令和4年1月9日(日)午前10時から
場所：ホテル東日本宇都宮 (上大曾町)



広報紙編集またはホームページ作成 ボランティア募集

豊郷地区内にお住まいで、ご自分のパソコンを持っている方であれば、初心者でも大歓迎です。1～2人募集します。下記にご連絡下さい。



豊かな郷づくり推進協議会
広報部会
(豊郷地区市民センター内)
☎ 660-2340
Fax 660-2270

豊かな郷づくり推進協議会 ホームページへのリンク

ゆたかなさと豊郷

検索

またはQRコード



豊郷データ

面積	23.73 k ^m ²
世帯数	14,545世帯 (-70世帯)
人口	33,358人 (-85人)
男	16,603人 (-9人)
女	16,755人 (-76人)

令和3年11月30日現在
(令和3年8月31日比)